

山口新聞

平成 24 年 12 月 28 日 (金)

NO. 37

農地・水・環境

守ろう地域の手に



37

私たちが暮らす赤郷地域に位置する中山間地帯では、日本最大のカルスト台地である。地でも有名な秋吉台の北東部。特産品として「美東ゴボ

赤郷地域環境保全会 (美祢市)

地域資源を生かしたむらづくり

ウ」がある。特有の土壌で栽培するため香りが高く、非常に人気があり、地域ブランドとして確立されている。大正洞、景清洞をはじめ、カキツバタの自生地など知られる二反田ため池など多数の名所もある。

県内外からのお客さまに美しい赤郷地域を知って

ただこうと、2007年に設立した当保全会では、自治会と連携した景観活動、交流活動に力を入れてきた。道路周辺に美しい花壇を整備しドライバーの目を和ませたり、農業体験で子供たちを楽しませている。

農地が整備された地域の今後の課題は、施設の老朽化と後継者不足。共同活動による管理の徹底で老朽化に対応し、後継者不足の解消についても担い手となる農業法人化に向けた話し合いを始めている。こうした取り組みにより、美しい地域を後世に残せることを楽しみにしている。

(代表、堀田稔)
— 金曜日掲載 —



上 会員の皆さん
下 美東ゴボウの収穫体験をする子どもたち

【Xモ】代表 堀田稔
▽会員 85人、農業者、自治会、美東町土地改良区
▽設立 2007年4月
▽連絡先 美祢市美東町赤2855、堀田稔 ☎08396・2・0613